

# ハートパイル

2020年  
9月  
220号

## 女性管理職にインタビュー

大村市こども未来部長の  
山中さと子さんにお話を伺いました。



山中さんは、大村市役所のこども政策課、こども家庭課、5つの市立園を統括する、こども未来部のトップです。2019年に部長職となった際は、部長14人中女性はただ一人。8年ぶりの女性部長誕生でした。

「市の女性部長」ということについて、山中さん本人はいたって自然体で、男女の性差をことさらに意識することなく仕事をしてきた様子がうかがえます。

山中さんの入庁時は、男女雇用機会均等法が1985年に制定されて以降、女性たちが声を上げ続けたことで社会が変化しはじめ、それまで女性が就くことのなかった業務を任せられるようになった時期です。

### 今までの積み重ねがトライする力になった

「3年前、課長になり、管理職としての「責任」とはどういうものかを考えたとき、今までやってきたこととこれからすべきことが一本につながり、自分なりに理解できたことで不安は消えました。部長になる際の戸惑いは大きかったですが、自分はいつも『与えられた仕事はやらせていただきます！』というスタンスなので、『出来ません』と言う選択肢は無かったですね」

### 仕事以外での経験が職務に活かしている

「私には3人の子供がいます。子育てを通して、あるがまま受け入れることの大切さや、子どもの発達などについて知ることができました。子どもを通して広く多くの人と関わり、実体験として社会を知ることができた経験が職務に活かしています。小さい子どもを持つ職員がいるので、子どもや家庭の都合を言える職

場にしたいです。男性職員には、ぜひ長期の育休を取ってほしい。その経験は仕事においても絶対的な強みとなり、必ず社会で活かされますから」

### 組織をうまく回すための自分なりのルール

「コミュニケーションをしっかりとること、現場にはしっかりと足を運ぶこと、常に情報や課題を共有しながら、職員が安心して仕事ができるような環境づくりに努めています。また気軽に相談できるような、「いつでもウェルカム〜♪」な雰囲気を中心に心がけています。部下には、『安心して！何があっても大丈夫』というメッセージを伝えたいですね」

### 後輩へのアドバイス

「組織に属している以上、辞令が出たらやるしかない。私のモットーは『頼まれごとは断らない』です！もちろん、今回のインタビューも…(笑)」

今の仕事が物足りない、やりたいことではない、仕事が楽しいと思えない、ということもあるかもしれませんが、でも、それを一つの経験と捉え、丁寧に仕事をしていくことが大切です。いつか本当に自分がしたい仕事に出会ったり、チャンスが巡ってきたとき、蓄えてきた力が生きてきます。その時のためにも、まずは目の前の仕事と誠実に向き合って、そして人とのつながりを大切に。そう伝えたいです」

仕事との向き合い方は人それぞれと言いつつ、自分に与えられた仕事を、自分にできる最大限の成果で返したいという一貫した強い思いが山中さんの言葉にあふれていました。

今の時代は、だれもが家庭、職場、地域、社会などのあらゆる場面で対等に参画し、責任も担う時代です。誰かに過度な負担がかかったり、我慢したり、能力を活かせなかったりすることがないように、やりたいことにチャレンジでき、それを応援できる社会でありたいですね。

# 災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～

令和2年5月、内閣府男女共同参画局から「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」が示されました。このガイドラインには、地方公共団体等が普段からの災害の備えや災害発生時において、男女共同参画の視点から取り組むべき事項が掲載されています。

## 第1部 7つの基本方針

1. 平常時からの男女共同参画の推進が防災・復興の基礎となる
2. 女性は防災・復興の「主体的な担い手」である
3. 災害から受ける影響やニーズの男女の違いに配慮する
4. 男女の人権を尊重して安全・安心を確保する
5. 女性の視点を入れて必要な民間との連携・協働体制を構築する
6. 男女共同参画担当部局・男女共同参画センターの役割を位置付ける
7. 要配慮者への対応においても女性のニーズに配慮する



## 第3部 便利帳

- 災害発生時に現場ですぐに活用できるチェックリストやポスター
- 備蓄チェックシート
  - 避難所チェックシート
  - 応急仮設住宅・復興住宅チェックシート
  - 男女別データチェックシート
  - 授乳アセスメントシート
  - 避難所の見守り・相談ポスター
  - 部屋札用ピクトグラム の例
  - 女性の視点からの空間配置図
  - マイ・タイムライン の例
  - お役立ち情報一覧

## 第2部 段階ごとに取り組むべき事項

- ◆ 平常時の備え    ◆ 初動段階    ◆ 避難生活    ◆ 復旧・復興

☆ 詳細は、内閣府男女共同参画局ホームページ内「災害対応」をご覧ください。



## 「令和2年版男女共同参画白書」 発行されました!

特集は、「家事・育児・介護と仕事のバランス～個人は、家庭は、社会はどう向き合っていくか」がテーマです。詳細は内閣府のHPをご覧ください。

## 講座 報告

### プロから学ぶ男性料理講座 U-40 ～モテる男は料理もできる!～

8月23日(日)、講師に坂本洋一シェフを迎え、本格的な西洋料理を学びました。

参加者からは、「料理初心者でも上手く作ることができた。ぜひ普段の生活にも活かしたい」「この経験を活かして、これからも楽しく取組んで家族を笑顔にできれば」との感想をいただきました。



メニュー：鮮魚のポアレ、アスパラとルッコラのサラダ仕立て、ポークステーキソースマスタード、カスタードプリン



華やかなプロの手さばきにくぎ付け!

## 講座の参加者募集!

### ☆これからの働き方と暮らし方☆ “笑顔が増える12のヒント”

- 日時：R2年10月24日(土) 13:30～15:00  
場所：プラットおおむら 4階 講座室  
講師：吉岡和佳子さん(クラスペディア代表)  
申込・問合せ：0957-54-8715(ハートパル)  
主催：花かんらんの会

☆当センターの講座・イベントに参加し、右図の駐車場をご利用の場合は、無料駐車券を発行します。

#### 【問合せ先】

大村市男女共同参画推進センター「ハートパル」  
〒856-0832

大村市本町458番地2 プラットおおむら4階(旧浜屋ビル)

TEL: 0957-54-8715 FAX: 0957-54-8700

Eメール: danjyo-s@city.omura.nagasaki.jp

【問合せ時間】 月～金 8時30分～17時30分(祝・年末年始休)

